

# 郷土の祭りを知る(見る)

北近江文化学科

グループメンバー

北川  
田栗

甫・北村  
正文・藤田

鎰子・近藤  
啓子・渡邊

見示  
徳城

# はじめに

近江は、祭りの宝庫と云われるほど沢山の祭(祭礼)が開催されている、現代滋賀県内には、約1000を上回る各種の祭りがあり、奇祭と称されている珍しい祭りや有名な祭り、村祭など幾つかの祭礼、また湖北、湖南のオコナイおよび仏教行事での祭礼に相当する報恩講も取り上げ、祭礼の起源、由緒、執行行事、変遷等々に付いて文献調査、現地調査を行いました。

ここでは、それらを説明したら時間が足りませんのでメンバーが実際に祭りを見て自分なりに感じ、撮影した写真を掲載します。

詳しくは、課題学習報告書に掲載しています。

## 調査対象祭礼

祭りの名称	祭礼場所	所在地	祭礼日
丹生の茶碗祭り	丹生神社	長浜市上丹生	5月4日 5年毎
長浜曳山祭り	長浜八幡宮	長浜市宮前町	4月9日～17日
鍋冠祭り	筑摩神社	米原市朝妻	5月3日
河瀬神社春祭り	河瀬神社	彦根市河瀬馬場町	5月13日
沙沙貴祭り	沙沙貴神社	旧安土町	4月5日
斎王群行	土山町公道	甲賀市土山町	3月第4日曜日
オコナイ	伊夫岐神社	米原市伊吹	1月13日
オコナイ	明喜神社	湖南市三雲妙感寺	2月12日、13日
報恩講	浄国寺	長浜市酢	11月7～9日

# ①丹生の茶碗祭り (祭礼日5年毎の5月4日)



# 見物人(カメラマンがイッパイ)



# 神輿



# 法螺貝



# 新神主





# 道笛



# 花奴踊り







# 十二の役



# 今年は 氷宝山(牛若丸と弁慶)



# 今年は 丹宝山(鍋島猫騒動)



# 今年は 寿宝山(番町皿屋敷)





## 3基の曳山飾り

- この曳山飾りは秘伝で、工房には立ち入り禁止であり、山車の芸題は祭礼の当日に公開される。
- 山飾りは芸題に合わせて茶碗や皿、花瓶などを組み合わせ、わざと重心が偏って見えるように作られている。

# 行列の小物類



# 行列の小物



# 稚児の舞



# 神子の舞



# 神子の舞



# 祭りのハイライト(その1)



(その2)





# (その3)



# 長浜曳山祭り (祭礼日4月9日～17日)

長浜八幡宮(長浜市宮前町)



# 裸参り



# 神輿渡行



# 太刀渡り



# 子供歌舞伎



# 曳山舞台上の子供歌舞伎





止まれ



自動車  
7-19

止まれ



# 曳山の横面



# 長刀山



# 鍋冠祭 (祭礼日5月3日)

筑摩神社 米原市 朝妻筑摩



# 渡御の準備風景

















獻燈

注意取扱い  
JOSAN

清 港



# 渡御の風景















# 鍋冠祭りの由緒書き

## 鍋冠まつり (由緒略記)

一 祭神 御食津大神相殿 大年大神 宇賀野魄神

一 例祭日 五月三日

### 一 由緒

この祭は、米原町大字朝妻筑摩の筑摩神社で、毎年5月3日に行われる祭礼で、「宇治のあがた祭」、「越中烏坂の尻叩き祭」とともに日本の三大奇祭の一つとして有名である。昔は氏子の女が、その褌を重ねた男の数だけ鍋を冠り神輿の渡御にお供をし、もしその数を偽れば神罰たちまちあつたという。

「伊勢物語」にも「近江なる都久摩(筑摩)の祭り」とくせなむつれなき人の鍋の数みむの歌があり、「延喜式」にも大膳職御厨のおかれたところを書いてあるので古くから知られた土地であり、由緒ある祭礼で、貞操観念を徹底させるために行われたものとされている。

現在では、平安時代に着飾った緑の狩衣に緋の袴をつけ年令八歳の子女が張子の鍋を頭に冠り祭礼当日、御旅所から筑摩神社まで巡行している。



筑摩神社  
米原観光協会

# 河瀬神社春祭り (祭礼日4月16日に近い日曜日)

## 河瀬神社(彦根市川瀬馬場町)



# 渡御の準備



# 子供神輿



# 大太鼓



# 渡御出発





春の節分  
春の節分  
春の節分  
春の節分  
春の節分

春の節分  
春の節分  
春の節分  
春の節分  
春の節分

春の節分  
春の節分  
春の節分  
春の節分  
春の節分

春の節分  
春の節分  
春の節分  
春の節分  
春の節分

春の節分  
春の節分  
春の節分  
春の節分  
春の節分

春の節分  
春の節分  
春の節分  
春の節分  
春の節分

McG  
GIRLS  
LOVE  
KUS







納戸  
源神社

# 沙沙貴祭り 祭礼日(4月5日に近い日曜日)

沙沙貴神社(近江八幡市旧安土町)



# 祭の大松明作り





# 大松明



# 奉行



# 手桶踊り (片足で7歩前進足を交えて5歩後退3歩前進)





# 竹の子と頭領



# 大松明を燃やす



# 拝殿



# 回廊 (座の人が酒宴を行うところ)





齋王群行(甲賀市土山町)

あいの土山齋王群行



参考文献「甲賀広報」

オコナイ 祭礼日(1月12・13日)  
伊夫岐神社 米原市 伊吹



# あとがき

- 我々グループは9つの、祭り及びオコナイ、報恩講を調査しましたが、今一步で、不十分な点もあります。
- 祭礼行事を執り行うことは、大変な事を知りました。
- 発表は全部出来ませんでしたでしたが、課題学習報告書には掲載させてもらいます。



## 今後の課題

どの祭りも少子高齢化で、人材不足が今後の大きな課題になると考えられます。また祭りを運営していくには経費も膨らみその捻出も大変だと思われれます。以前は男性だけの所も、少しずつ改革されている。これを強く感じました。